

学位論文作成上の留意点及び単位修得状況の確認について

博士課程学位論文の作成に当たり留意いただきたい点について、下記のとおりお知らせします。併せて、単位の修得状況について、学位論文申請書類提出前に確認してください。

記

1. 博士課程学位論文の作成上の留意点

(1) 共著者に、指導教授又は本研究科所属教員1名以上が含まれていること。

(2) 申請者及び指導教授の所属に、「岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程」と「教育研究分野名」が記載されていること。

【記載例】 Department of Neurological Surgery, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama, Japan

※上記グレースケールの部分を各自所属する教育研究分野名の英文正式名称に変更してください。

(3) 学位論文を作成する上での役割分担について、申請者が筆頭著者に値する役割を果たしていること。

【例】 “writing”, “writing original draft”, “writing review and editing”, “wrote the manuscript” 等の記載箇所に申請者の名前が記載されていること

2. 単位未修得者の学位論文申請について

学位論文審査の後、単位が修得できず、学位授与が保留となる学生が増えています。学位授与に当たっては、必要単位数(30単位以上)の修得が必須要件です。学位論文申請書類提出前に、単位数の修得状況を確認し、未修得の単位がある場合は、学位授与を審議する教授会までに、確実に修得できることを確認してください。

以上